

## 令和 6 年度 芦屋市自立支援協議会 専門部会 計画書 (案)

## 1. 令和6年度芦屋市自立支援協議会専門部会のテーマ

情報の普及・浸透～文字だけでは伝わらない。写真や動画を使ってイメージすることで気軽につながれるように～

## 2. 令和5年度芦屋市自立支援協議会実務者会でのテーマ・内容を決めた経緯

座談会より「困りごと」「要望・ニーズ」を集めた。その結果、以下の課題があることがわかった。

- 既存の紙媒体、ホームページではわかりにくい。タイムリーに情報がほしい。
- 免許更新センターの流れのように相談の流れをもっとわかりやすくしてほしい。
- 情報が欲しいと思ったときに必要な情報が欲しい。必要のない時にもらっても困る。
- もっと気軽に必要な時に相談できる窓口が欲しい。
- 今も将来もどうしたらいいかわからず、適切な情報も得られず不安が募っている。

上記のような『困りごと』『要望・ニーズ』を解消するために、今年度の専門部会の「ライフステージを見通せるツール」の情報がより普及・浸透するために、動画や画像など視覚情報を使うことで、イメージしやすく、気軽に「つながる」流れを作る取組みを行う事となった。

## 取組みの目的

1. 文字情報のわかりにくさを動画などで解消できるようになっているもの。
2. 相談窓口などにつながる「手順」を判りやすく、つながる先の「イメージ」ができるようにすることで気軽につながれるようになること。
3. 今年度のライフステージツールとの相乗効果が期待できるように色々な既存ツールとの連携が考慮されているもの。

## 3. 令和6年度活動内容(案)

- 令和5年度の実績「ライフステージツール」をより活かすために動画などの活用案の検討。
- リニューアルされた「あしやねっと♪」を活用し、「ライフステージツール」の活用案の検討。

## 4. 令和 6 年度芦屋市自立支援協議会専門部会構成員(案)

別紙参照